



夏休みも残りわずかとなりました。3年生は進路に向けて気を引き締め頑張っています。新学期に向けて、少しずつ準備を始めていきましょう！



第74回兵庫県学校農業クラブ連盟大会

就職公務員講座(面接練習)の様子▶

6月25日(木)～7月25日(土)にかけて、第74回兵庫県農業クラブ連盟大会が開催されました。農業を学ぶ学校には、学校農業クラブ活動があり、その学習の成果を発揮する農業クラブの大会があります。本校は、「プロジェクト発表会」「意見発表会」「農業鑑定競技会」「測量競技会」の4競技に出場しました。課題研究の授業で行っている研究の成果や、農業への意見などを発表し、日頃の練習の成果を発揮することができました。

結果は、農業鑑定競技(森林の部)で大村さん(3年)が最優秀賞を受賞し、全国大会へ出場します。また、尾崎さん(3年)と吉岡さん(2年)が優秀賞に選ばれました。測量競技(平板の部)では、上村さん(3年)、岸本さん(3年)、前田さん(3年)のチームが優秀賞に選ばれました。表彰式では、大村さんが県連旗を返上しました。



高校生等防災ジュニアリーダー地域別学習会(播磨西・但馬地域)



7月31日(金)、県立姫路商業高等学校にて防災ジュニアリーダー地域別学習会がありました。姫路市危機管理室の職員の方々が、阪神淡路大震災の時の避難所で実際に生じた問題や対策について、たくさん教えてくださいました。避難所には健康な人だけが集まるわけではなく、障害のある方や病気の方、妊婦さんや子ども、高齢者などいろんな人が集まってくるため、その方々に応じた支援が必要になります。また、避難所では避難してきた人全員が分かるように、明確なルールを提示しておくことも大切だとおっしゃっていました。実際に学校が避難所として使用される際には、同様の問題が起きないようにどのようなものを備えておくべきか、どのような対策が必要かなどをグループごとに考えました。生徒たちからは、子どもの不安を和らげるために保育所のような活動を行う、受験生が勉強できるスペースを設ける、ペットも一緒に避難できるようグラウンドに区画を作る、外国の方が被災された際に渡せるように災害時の対応についてのパンフレットを多言語で作成する、お悩み相談コーナーを作り困りごとを聞き解決方法を考えるなど趣向を凝らした意見がたくさん出ました。今回の学習会で得た知識・考えたアイデアを実際に活用できるように計画・行動し、万が一の災害に備えていきましょう！



看護医療体験



8月5日(水)、看護医療体験が宋栗総合病院で行われ、1年生から3年生の14名が参加しました。普段立ち入ることができない場所に入らせていただき、新生児の抱き方や車椅子の押し方、薬剤の調合などを体験させていただきました。看護・医療分野を目指す生徒にとって、とても有意義な経験となりました。この経験が自身の進路選択の一助となることを願っています！

みかしほ学園クレープグランプリ

みかしほ学園主催のクレープグランプリに森と食科の3年生が取り組み、8月5日(水)に本選が行われました。今年度は、「理想のパティシエを目指して『想いを包んだクレープ』を作ろう。」というテーマに沿った一品を考え製作しました。予選に通過すると、本選では決められた時間内で実際に製作します。約50チームの中から予選を通過した15チームが本戦を戦い競いました。本校からは3チームが予選を通過し本選へ挑み、優秀賞・アイデア賞・奨励賞をいただきました！



3年生 山崎聖旨保育園実習(教育類型)

8月24日(月)、山崎聖旨保育園にて3年生普通科教育類型の3名が、保育実習を行いました。子どもたちと実際に関わり、保育士を目指すうえで何が大切かを考える良い機会となりました。また、指導担当職員からは保育士としての心構えややりがいについて教わりました。

